

第 17 回通常総会資料

1. 日 時 令和元年 5 月 12 日(日) 11 時開会
2. 会 場 サーフビレッジ
3. 式次第
 - ① 開会の辞
 - ② 議長選出
 - ③ 議 案
 - 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告 承認に関する件
 - 第 2 号議案 平成 30 年度会計報告 承認に関する件 (当日配布)
 - 第 3 号議案 平成 30 年度監査報告に関する件 (当日配布)
 - 第 4 号議案 平成 31 年度事業計画 承認に関する件
 - 第 5 号議案 平成 31 年度予算書 承認に関する件 (当日配布)その他
 - ④ 議長解任
 - ⑤ 閉会の辞



特定非営利活動法人

西浜サーフライフセービングクラブ

第1号議案

平成30年度事業報告書 自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

- ① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）
 1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
 2. ライフガードテスト・夏季ガード顔合わせ・夏季準備の実施・症例検討会の開催
・パトロール審査会にて理事長賞受賞
 3. 各種訓練（勉強会・シミュレーション）
 4. 公的機関との連携（海岸地域人命救助活動実施機関連絡会議）

- ② 水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）
 1. イベント等の監視救助活動……………KLF 神奈川選手権(5月)
トライアスロン(4月、5月 Lumina・6月日産カップ)
オープンウォータスイム OCEAN-NAVI(隔月)
湘南 OWS 2018 スイムツアー(9月)
JLA 全日本選手権：西浜(10月)
神奈川ジュニアユース POOL(2月)
 2. サーフビレッジ資器材整備・清掃
 3. IRB・PWC 練習会……………毎月開催(11月～3月)
 4. シーバード西浜……………笑顔プロジェクト笑顔賞受賞(9月)
パドルレースサポート(12月)
長距離操船訓練(2月)

- ③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）
 1. 年間ジュニアユースプログラムの開催……………基本的に月2回
特別活動(通年)
春季・夏季合宿
各種ジュニアライフセーバー教室の開催(1日体験)
 2. 地域に根差した教育活動の開催……………藤沢市内の学校でのLS教室
Enjoyプログラム(未就学児・障害児対象)
 3. ジュニアユース保護者対象プログラム……………保護者会の開催、資格取得サポート等
 4. 各種大会(全日本ジュニア競技会総合3位・全日本ユース選手権中学生優勝・高校生3位)

- ④ 海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業）
1. ビーチクリーン・殿網清掃の開催……………毎月第 2 日曜日 計 12 開催
 2. オーシャンクリーンの開催……………2 回開催(4,11 月)
 3. 内部イベントの開催……………通常総会・春のクラブ会(5 月)
夏クラブ会の開催(8 月)
秋のクラブ会：西浜 CUP(10 月)
 4. 外部イベントの開催……………新春餅つき大会「冬のクラブ会」山本公園(1 月)
- ⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）
1. 競技会への参加……………ライフセービング関係の各種競技会
(全日本プール総合優勝 3 連覇達成)
 2. 練習会及び合宿の開催……………練習会（オーシャン、ビーチ、プール）
初心者対象練習会
ライフガードテスト(4 月～8 月)
西浜合宿(3 月)
 3. クラブ員交流イベントの開催……………西浜カップ(10 月)
 4. JLA ハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー
- 特別プロジェクト「コーチ」
1. 練習会のコーチング（月 4 回）……………新たにプール（SERC）・ランニングの導入
 2. 国際大会報告会の開催……………LWC 2018 報告会（3 月）
- ⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）
1. JLA ACADEMY の開催……………ベジック・アドバンス・BLS・更新・WS・サポーター
 2. NISHIHAMA learning の開催……………クラブ員同士の学び合い場（勉強会）

その他の事業〈事務局など〉

- ・ JLA・KLF 主催パトロール報告・総会への参加
- ・ JLA への役員・専門委員の派遣
- ・ JLA 公益法人化に伴う地域クラブの対応
- ・ 各種関連会議への参加
- ・ 地域イベントへの参加
- ・ クラブ内外へ向けての情報発信（HP・FB・パンフレット等）
- ・ スポンサーコラボ企画（ハンド・アンド・サム治療院）
- ・ 会員・会計・器材の管理
- ・ 理事会開催（月 1 回の定例会）
- ・ サーフボードプロジェクト 新艇購入に向けて

以 上

貸 借 対 照 表

平成 31年 3月 31日現在

NPO法人西浜サーフライセービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	101,548		
小口現金	243,508		
当座預金	2,240,639		
当座預金	0		
普通預金	3,445,978		
普通預金	8,438,186		
普通預金	4,611,528		
未収入金	595,286		
流動資産合計		19,676,673	
2.固定資産			
(1)有形固定資産			
造作	1,891,924		
船舶	1		
器具備品	233,451		
有形固定資産計	2,125,376		
固定資産合計		2,125,376	
資産合計			21,802,049
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	378,506		
預り金	918		
流動負債合計		379,424	

科 目	金 額		
2.固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			379,424
Ⅲ正味財産の部			
前期繰越正味財産		19,576,439	
当期正味財産増減額		1,846,186	
正味財産合計			21,422,625
負債及び正味財産合計			21,802,049

活動計算書^(注)

平成 30年 4月 1日 から 平成 31年 3月 31日 まで

NPO法人西浜サーフライゼービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員	350,000		
一般会員	685,000	1,035,000	
2. 受取寄附金		339,000	
3. 受取助成金等		0	
4. 事業収益			
パトロール委員会	7,292,477		
イベント委員会	927,217		
ジュニア・ユース委員会	7,170,800		
育成委員会	995,880	16,386,374	
5. その他収益			
受取利息	134		
その他	1,103,200	1,103,334	
経常収益計			18,863,708
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	3,277,500		
福利厚生費	1,765,585		
人件費計	5,043,085		
(2)その他経費			
諸管理費	1,321,436		
物品購入費	499,543		
通信費	175,188		
水道光熱費	4,953		

科 目	金 額		
消耗品費	822,528		
修繕費	325,489		
公認料	267,605		
保険料	234,590		
燃料費	205,708		
租税公課	25,200		
交際接待費	19,233		
賃借料	81,556		
旅費交通費	2,280,064		
雑費	651,013		
その他経費計	6,914,106		
事業費計		11,957,191	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	590,000		
福利厚生費	301,113		
人件費計	891,113		
(2) その他経費			
広告宣伝費	110,260		
旅費交通費	197,500		
通信費	48,921		
水道光熱費	672,926		
消耗品費	728,851		
修繕費	169,386		
保険料	79,302		
租税公課	265,300		
交際接待費	120,660		
支払家賃	720,000		

科 目	金 額		
減価償却費	460,305		
賃借料	33,264		
顧問報酬	410,400		
事務費	14,784		
登録料	65,000		
雑費	72,359		
その他経費計	4,169,218		
管理費計		5,060,331	
経常費用計			17,017,522
当期経常増減額			1,846,186
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			1,846,186
前期繰越正味財産額			19,576,439
次期繰越正味財産額			21,422,625

(注) 特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて以下のとおり償却をしています。

建物付属設備・・・定額法、定率法

船舶・・・定率法

器具備品・・・旧定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	バトロール委員会	イベントバトロール委員会	ジュニア・ユース委員会	育成委員会	競技委員会	環境イベント委員会	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益									
1.受取会費								1,035,000	1,035,000
2.受取寄附金								339,000	339,000
3.受取助成金等									
4.事業収益	7,292,477	927,217	7,170,800	995,880			16,386,374		16,386,374
5.その他収益			439,110	136,370	59,800		635,280	468,054	1,103,334
経常収益計	7,292,477	927,217	7,609,910	1,132,250	59,800		17,021,654	1,842,054	18,863,708
II 経常費用									
(1) 人件費									
給料手当		693,000	2,196,500	321,000	67,000		3,277,500	590,000	3,867,500
福利厚生費	904,048	63,309	220,656	40,088	157,074	380,410	1,765,585	301,113	2,066,698
人件費計	904,048	756,309	2,417,156	361,088	224,074	380,410	5,043,085	891,113	5,934,198
(2) その他経費									
諸管理費	1,321,436						1,321,436		1,321,436
物品購入費			397,343		102,200		499,543		499,543
広告宣伝費								110,260	110,260
通信費	155,676		8,920	10,387	205		175,188	48,921	224,109
水道光熱費	4,953						4,953	672,926	677,879
消耗品費	489,679	57,907	187,366	26,518	15,322	45,736	822,528	728,851	1,551,379
修繕費	293,585	16,404				15,500	325,489	169,386	494,875
公認料				267,605			267,605		267,605
保険料	168,370		30,820	35,400			234,590	79,302	313,892
租税公課	25,200						25,200	265,300	290,500
交際接待費		19,233					19,233	120,660	139,893
科目	バトロール委員会	イベントバトロール委員会	ジュニア・ユース委員会	育成委員会	競技委員会	環境イベント委員会	事業部門計	管理部門	合計
支払家賃								720,000	720,000
減価償却費								460,305	460,305
燃料費	12,272	82,713	76,024		30,396	4,303	205,708		205,708
賃借料	600	46,156	32,500	2,000		300	81,556	33,264	114,820
顧問報酬								410,400	410,400
事務費								14,784	14,784
登録料								65,000	65,000
旅費交通費	461,168	78,660	1,350,233	85,571	197,024	107,408	2,280,064	197,500	2,477,564
雑費	76,051	16,344	441,029	9,734	47,920	59,935	651,013	72,359	723,372
その他経費計	3,008,990	317,417	2,524,235	437,215	393,067	233,182	6,914,106	4,169,218	11,083,324
経常費用計	3,913,038	1,073,726	4,941,391	798,303	617,141	613,592	11,957,191	5,060,331	17,017,522
当期経常増減額	3,379,439	△ 146,509	2,668,519	333,947	△ 557,341	△ 613,592	5,064,463	△ 3,218,277	1,846,186

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は21,422,625円ですが、そのうち2,600,000円はサーフボード購入と周年記念事業に使用される財産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は18,822,625円です。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
サーフボード積立金	0	1,400,000	0	1,400,000	サーフボード購入のための積立金
周年記念事業積立金	1,000,000	200,000	0	1,200,000	周年記念事業を行うための積立金
合計	1,000,000	1,600,000	0	2,600,000	

4. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
建物付属設備	2,634,018	777,600		3,411,618	1,519,694	1,891,924
船舶	1,267,112			1,267,112	1,267,111	1
器具備品	416,850	350,000		766,850	533,399	233,451
合計	4,317,980	1,127,600		5,445,580	3,320,204	2,125,376

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日

摘 要	内 訳	金 額
資 産 (流 動 資 産)		
現 金	手許残高	101,548
小 口 現 金	パトロール委員会 55,064 イベントパトロール委員会 8,887 ジュニア・ユース委員会 55,529 育成委員会 57,544 競技委員会 4,090 環境イベント委員会 62,394	243,508
当 座 預 金	日本郵政公社 2,240,639 日本郵政公社 0	2,240,639
普 通 預 金	横浜銀行 片瀬支店 3,445,978 日本郵政公社 8,438,186 横浜銀行 片瀬支店 4,611,528	16,495,692
未 収 入 金	ジュニア・ユース会費3月分 595,286	595,286
(流 動 資 産 計)		19,676,673
(固 定 資 産)		
造 作	シャワー室他 309,664 艇庫屋根 856,500 トイレ他防水工事 725,760	1,891,924
船 舶	IRB 船舶	1
器 具 備 品	パソコン一式 1 トレーニング機器 233,450	233,451
(固 定 資 産 計)		2,125,376
資 産 合 計		21,802,049
負 債 (流 動 負 債)		
未 払 金	給料・賃金3月分	378,506
預 り 金	源泉所得税	918
(流 動 負 債 計)		379,424
負 債 合 計		379,424
正 味 財 産		21,422,625

第3号議案

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ
第17回 通常総会議長 殿

平成30年度会計監査報告書

平成30年度会計報告書につきまして監査した結果、
適正かつ公正に処理されておりましたので、ここに
ご報告いたします。

令和元年5月12日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

監事 宮野 実



第4号議案

平成31年度事業計画書 自：平成31年4月1日 至：平成32年3月31日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

- ① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業） 2,110,000 円
1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
 2. ライフガードテスト・夏季ガード顔合わせ・夏季準備の実施・症例検討会の開催
・パトロール審査会
 3. 各種訓練（勉強会・シミュレーション）
 4. 公的機関との連携（海岸地域人命救助活動実施機関連絡会議）
- ② 水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業） 1,139,000 円
1. イベント等の監視救助活動……………パドルレースサポート ICF 公認(4月)
KLA 神奈川選手権(5月)
トライアスロン(日産カップ 6月)
オープンウォータースイム練習会支援(LUMINA、OCEANNAVI)
湘南 OWS 2019 スイムツアー(9月)
JLA 全日本南関東ブロック予選(9月)
JLA 全日本選手権：西浜(10月)
 2. サーフビレッジ資器材整備・清掃
 3. IRB・PWC 練習会……………毎月開催（11～3月）
 4. シーバード西浜 近隣拠点との合同訓練……………毎月開催(4～6月)
シーバード DAY
- ③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業） 7,680,420 円
1. 年間ジュニアユースプログラムの開催……………基本的に月 2 回
特別活動（通年）
春季・夏季合宿
各種ジュニアライフセーバー教室の開催（1 日体験）
 2. 地域に根差した教育活動の開催……………藤沢市内の学校での LS 教室
 3. ライフセービングプログラムの開催……………未就学児・障害児・小学生等を対象
 4. ジュニアユース保護者対象プログラム……………保護者会の開催，資格取得サポート等
 5. 各種大会

④ 海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業）

900,000 円

1. ビーチクリーン・殿網清掃の開催……………毎月第 2 日曜日 計 12 開催
2. オーシャンクリーンの開催……………2 回開催(4,11 月)
3. 内部イベントの開催……………通常総会・春のクラブ会(5 月)
夏クラブ会の開催(8 月)
秋のクラブ会：西浜 CUP(10 月)
4. 外部イベントの開催……………新春餅つき大会「冬のクラブ会」山本公園(1 月)

⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）

648,000 円

1. ライフセービング競技会への参加
2. 各種スポーツイベントへの参加
3. 練習会及び合宿の開催……………定期練習会（オーシャン、ビーチ、プール）
ライフガードテスト(4 月～8 月)
マスターズ練習会(通年)
西浜合宿(3 月)
4. クラブ員交流イベントの開催……………西浜カップ(10 月)
5. JLA ハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー

○ 特別プロジェクト「コーチ」

1. 練習会のコーチング（月 4 回）……………リレー選手選考会の導入
2. 国際大会報告会の開催……………三洋 CUP、International Surf Rescue Challenge2019 等
3. WMG 2021 出場に向けた準備……………マスターズ練習会の促進、定期的な情報発信
4. 西浜 SLSC 主催大会実施準備……………ロングレース、ボード選手権等

⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業） 1,071,200 円

1. JLA Academy 資格講習会開催……………ベーシック・アドバンス・BLS・更新・WS・サポーター・IRB
2. NISHIHAMA learning の開催……………クラブ員同士の学び合い場(勉強会)

その他、管理部門（事務局など）

- ・ JLA・KLA 主催パトロール報告・総会への参加
- ・ JLA への役員・専門委員の派遣
- ・ 各種関連会議への参加
- ・ 地域イベントへの参加
- ・ クラブスポンサーの充実
- ・ スポンサーコラボ企画（ハンド・アンド・サム治療院）
- ・ クラブ内外へ向けての情報発信（HP・FB・パンフレット等）
- ・ 会員・会計・器材の管理
- ・ 理事会開催（月 1 回の定例会）

以 上

2019 年度 パトロール委員会 活動内容

目標：0 zero～Restart～

- ・ 昨年度の死亡事故を経て、もう一度無事故を目指して委員会を整え、全員で協力していく。
→新体制2年目ということでメンバー編成を行い、一致団結してキャプテンをサポートします。
- ・ 今後の西浜を背負うような人材育成を目指す。
→チーフ、キャプテンを育て、ライフセービングの本質を伝えていけるような委員会運営をしていきます。
- ・ ライフガードとしてのレベルアップを目指す。
→症例検討会、勉強会、チーフ討論会を実施し、個人のレベルに応じてスキルアップできる場を設けます。
- ・ 他の委員会と協力しながらクラブを盛り上げていく。
→年間通してパトロールを意識し、委員会同士で協力し合う事業を提案・実行していきます。

1. 夏季・片瀬西浜・東浜海岸におけるライフガード活動

場 所：片瀬東浜海水浴場、片瀬西浜・鵜沼海水浴場・江ノ島岩屋（海水浴場開設時）

参加者：クラブ員

- 内 容：
- ・ 海岸に訪れる老若男女、一人一人に安全で楽しい海水浴場を提供し、悲しい水の事故を出来る限り未然防止する。
 - ・ 社会奉仕と生命の尊厳の精神に基づき、人命救助のために活動する。
 - ・ 警察・消防・海上保安庁との相互理解を深め、パトロールの連携、災害時の協力体制を構築する。
 - ・ 県下のLSCと連携を取り、神奈川県LS協会を支える体制を作る。
 - ・ 地域社会と相互に人材供給を行い災害時の協力体制を構築する。
 - ・ 生と死を常に意識する状態の下で活動を共にすることで真の仲間（家族）を作る。

2. ライフガードテスト・夏季パトロール顔合わせ・準備

○ライフガードテスト	4月～開始予定
○症例検討会、勉強会	3月開催予定
○チーフ討論会	4月開催予定
○シーズン直前シミュレーション	5月中に開催予定
○顔合わせ	6月初旬で調整中（組合の方の都合次第）
○夏季準備	6月の週末で実施予定（本部プレハブが建ち次第）
○パトロール審査会	11月参加予定

パトロールを通じて、社会人・学生・ジュニアユースを繋げる。また、年間を通して海に集まり、
ライフセービングを楽しむことができるように、各委員会と協力し合うことを意識する。

2019 年度 イベントパトロール委員会 活動計画

【活動要旨】

当委員会では定着と組織強化をキーワードに、次世代に繋がる組織作りと人材育成を目指します。また、各イベント単位で中心となるメンバーを育成し、継続的に西浜メンバーが主体でイベント運営を行う。さらにイベント運営マニュアルを構築し、活躍の幅を広げる。

2019 年度も継続し取り組むテーマは以下の 3 つ

- A、 イベント運営ノウハウの蓄積と継承
- B、 地域スポーツイベントの定着と拡大
- C、 各委員会との連携強化、現場パトロール力の向上

◆は実施確定 ◇は予定のイベント

A. イベント運営ノウハウの蓄積と継承

- ・全日本選手権の独自運営のための組織向上
- ・各イベントのマニュアル構築
- ・イベント単位でのリーダー格人材の育成
- ・若手メンバーの参加率向上
- ・学年別、経験値別の到達度目標設定

< イベント予定 >

- ◆KLA オープンサーフ 5 月下旬
- ◆JLA 全日本選手権（予選）9 月上旬
- ◆JLA 全日本選手権 10 月上旬

B. 地域スポーツイベントの定着と拡大

- 地域団体との関係の積極的深更、定着化
- 他団体からの西浜 LS 活動の引き込み
- 定期的収入の獲得
- 社会人メンバーの活動場所の提供
- パトロール以外のライフガード力の向上

< イベント予定 >

- ◇トライアスロン支援 4 月上旬
- ◆パドルレースサポート 4 月下旬
- ◆追浜トライアスロン 6 月下旬
- ◆湘南 OWS 9 月下旬

C. 各委員会との連携強化、現場パトロール力の向上

- ・パワークラフトに対する知識/技術の向上（練習会の提供）
- ・パワークラフトのマニュアル化推進
- ・該当分野での県内他クラブとの交流（合同訓練など）
- ・船舶免許取得の推進
- ・WARMA 受講の推進
- ・コーチングプロジェクトと連携した西浜イベント
- ・シーバード西浜の運営力強化

< イベント予定 >

- ◆サーフビレッジ清掃 毎月
- ◆春のオーシャンクリーン 4 月下旬
- ◆秋のオーシャンクリーン 11 月下旬
- ◆IRB・PWC 定期練習 11 月－3 月
- ◇コーチングプロジェクト 10 月

2019 年度 ジュニア・ユース委員会 活動内容

【活動目標】

- ・ ライフセービング教育を通じ、水辺の安全教育普及や青少年の健全な成長を促す。
- ・ ジュニア・ユースの卒業後も様々なライフセービング活動を継続的、自主的に行えるように、活動方法などの提供をしていく。
- ・ ジュニア・ユースに関わる保護者のプログラムサポートやクラブへの理解、協力を深める。
- ・ 様々な人にライフセービングを通して、海の楽しさを知ってもらう。
- ・ 他クラブと交流を図り、日本のジュニア・ユースライフセービングを盛り上げていく。

1、ジュニア・ユースプログラムの開催

『自分の命を自分で守れるジュニア・ユースライフセーバーを育成する』

- ・ 小学生から高校 3 年生を対象にジュニア・ユースプログラムを毎月第 2、4 日曜日行う。
- ・ ジュニア・ユースライフセーバー教室
 - 1 日体験プログラム（子ども会・企業など）学校訪問も含めて、団体ごとに希望の日程、内容に合わせて行う。

2、様々な人に海の楽しさを知ってもらう

『知的障害がある子どもや幼児等を対象にライフセービングプログラムを行い、海の楽しさやライフセービング活動を知ってもらう』

- ・ 障害の有無に関わらず誰もが楽しめ、活動できるライフセービング活動を行う。幼い時から海辺で安全に活動できる機会を作る。
- ・ 一般小学生や海水浴客の子どもたちを対象とした、半日ライフセービング体験の発信と開催する。
- ・ 日程：8 月～3 月（予定）

3、地域に根差した教育活動の開催

『藤沢市内の子どもたちにライフセービング教育を普及させる』

- ・ 学校訪問を行い、地域に根差した水辺の教育指導を展開する。また、心の教育や環境への意識を高める指導を行う。（藤沢市協働事業）
- ・ 日程：6～9 月（予定）

4、保護者の方も関わりやすいクラブ作り

『保護者の方々、ジュニア・ユースを卒業した保護者の方々へのクラブへの携わりをお手伝いする』

- ・ 保護者の方々にクラブの活動を理解していただき、主体的にジュニア・ユースプログラムのサポートへ参加してもらえるようにする。また、子どもが卒業した後も、保護者自らが西浜のクラブ会員として組織に携わってもらえるよう情報提供をする。

2019 年度 環境イベント委員会 活動内容

目的：環境保全に関する事業・催事に関する事業

- ① 私たちのホームビーチづくり～ポイ捨てのない海づくり～
 - ・ライフセーバーの存在を、お客さんにより認知してもらう活動をする（知名度向上）
→パトロールユニフォームの活用・オリジナルTシャツを活用
→SNS・映像等を活用して、広報活動を実施
- ② クラブ員がクラブ事業に参加する企画づくり
 - ・気軽に出来るビーチクリーン活動の実施
→パトロール期間中（16時ごろから）ビーチクリーンを行う
→参加して楽しめるグッズの配信（トング）
- ③ 環境問題への関心を深める
 - ・ビーチクリーン活動で拾ったゴミを追求する

1. ビーチクリーンの開催

日 時：毎月第2日曜日 9:30～11:00
場 所：片瀬西浜海水浴場ボードウォーク前砂浜
参加者：クラブ員及び一般市民
内 容：ビーチクリーンを通じ環境保全に
務め、地域社会との交流を図る

2. クラブハウス（殿網）清掃の開催

日 時：ビーチクリーン後 11:00～12:00
場 所：クラブハウス（殿網）
参加者：クラブ員

2. 江ノ島オーシャンクリーンの開催

日 時：4月・11月第3日曜日
4/16・11/19(日曜日) 9:00～11:30
※中止の場合、翌月の第三日曜日に実施
場 所：江ノ島岩場
参加者：クラブ員及び一般市民
参加条件：ボードやカヌーなどの器材を使って
江ノ島までパドルをできる
集 合：クラブハウス（殿網前）
内 容：ゴミの吹き溜まりになりやすい江ノ島の岩
場の清掃
その他、境川・引地川などの清掃活動も計画する
予定。
※詳細は随時お知らせします。

3. 内部イベントの開催

目 的：クラブ内のコミュニケーション・交流のため
内 容：
4月 総会・「春のクラブ会」（ビレッジ）
8月 「夏のクラブ会」（殿網）
ボーリング大会（江ノ島ボウル）
10月 西浜カップ「秋のクラブ会」
12月 大掃除（殿網、ビレッジ）
1月 「冬のクラブ会」（山本公園）
毎月 ビーチクリーン後 殿網清掃
その他、適宜計画予定。
※第4日曜日 委員会内でミーティングなどを実施す
る。新規イベントの企画・運営を含む。

4. 外部イベントの開催

目 的：他クラブ・地域との連携のため
内 容：
9月 西浜町町内会 地引網
1月 新春餅つき大会「冬のクラブ会」
（山本公園）
その他、適宜計画予定。

2019 年度 スポーツ推進委員会活動内容

2019 年度目標

- ・ コーチングプロジェクトと連携して、全日本プール選手権 4 連覇、全日本選手権総合優勝奪還を目指す！
- ・ ライフセービング競技だけでなく様々なスポーツを通して、あらゆる世代のクラブ員の体力・技術の向上を目指す！

1. 競技会への選手派遣

○JLA 主催

- ・ 全日本プール競技選手権
5/18-19 横浜国際プール（神奈川）
- ・ マスターズ競技会（ビーチ）
※ジュニアユース競技会共催
6/8-9 海の公園（神奈川）
- ・ 全日本種目別選手権
6/15-16 御宿海岸（千葉）
- ・ マスターズ競技会（サーフ）
※ジュニアユース競技会共催
8/31-9/1 外浦海岸（静岡）
- ・ 全日本選手権
9/14-15 南関東ブロック（神奈川）
10/12-13 本選 片瀬西浜海岸（神奈川）

○KLF 主催

- ・ 神奈川県選手権
5/26 平塚ビーチパーク（神奈川）
- ・ 神奈川県プール競技選手権
未定（神奈川）

○その他

- ・ ソーリーカーニバル
未定（湯河原）

2. 練習会の開催

○練習会

- ・ 定期練習（毎月第 2・4 土日）
コーチングプロジェクトと連携して実施。
- ・ 初心者練習会
（毎月実施）
初心者を対象にした練習会。

○ライフガードテスト

- 4 月から 8 月 月に 1 回
※パトロール委員会と合同で実施

3. スポーツイベントへの参加

- ・ ライフセービング以外のスポーツイベントを企画、様々なスポーツイベントに参加する。
ライフセービング競技だけでなく、様々なスポーツを通して、ライフセーバーに必要な体力などを強化するとともに、クラブ員同士の交流を深めていく。

4. 西浜カップの開催

○第 14 回西浜カップ

10 月 27 日（毎年第 4 週の日曜日開催）片瀬西浜海岸

クラブ員の交流の場として、ジュニア、中学生、高校生、大学生そして社会人など、様々な世代のクラブ員同士、みんなが楽しめるような海での運動会を開催します。

5. 西浜合宿の開催

○西浜合宿

2020 年 2 月 or 3 月開催予定

クラブの核となる学生クラブ員が主体となり体力・技術・知識の向上を目的に行い、競技力向上だけでなくパトロールに繋がる内容を取り入れ合宿を開催します。

特別プロジェクト『コーチ』活動計画

【目的】

委員会を横断してクラブ員の育成を行うシステム、特にジュニア、ユース、現役のライフセーバーのフィジカル、メンタルの両面を育成する仕組みを検討し、確立していく。

【事業内容】

- 1 指導者の育成
- 2 基礎技術のポイントの明確化
- 3 年間を通したトレーニングスケジュールの確立

【メンバー】

長竹、浜地、植木、北矢、荒井、村山、篠、神戸、小田切、河西、片平、園田、坂本（陸）、上野

【セクション別リーダー】

	リーダー	サブ		リーダー	サブ	
全体	長竹	荒井	坂本	ロング	片平	中川
スイム	上野	片平		ショート	植木	小田切
スキー	河西	園田	浜地	ユース	篠	園田
ボード	園田	上野		SERC	長竹	坂本

【年間通してのトレーニングスケジュールのベース】

	月	火	水	木	金	土	日
AM	アクラブ ユース	ボード	アクラブ ユース	スキー	アクラブ ユース	ユース スキー・ボード	ユース スキー・ボード
PM		スイム				各種MTG ロング	

※ ボード、スキー、ロングについては月ごとに練習予定日を案内します。

- 1 西浜練習会のコーチング
競技力の向上を図るとともに、各世代のクラブ員が一堂に会する機会を提供し、コミュニケーションを取りそれぞれの長所を共有できる場を作る。
・プール練の導入 ・SERC練の導入 ・ビーチ練の導入
- 2 年間を通した練習環境の提示
各セクション、月ごとの練習予定日を提示し、練習環境を提供する。
体力向上を目的としたランニングの定期的な実施する。（概ね、毎週土曜日 20時から実施）
- 3 ワールドマスターズゲームズ2021関西参加に向けた準備
誰でも参加できる（30歳以上）国際大会に参加することを目標として、トレーニングから離れていた社会人が復帰するきっかけを提供とともに、練習会の場とおしてチーム力の向上を図る。
・大会期間2021年5月14日～5月31日のうち一部
・エントリー期間2020年2月～2021年2月
・募集要項発表予定2019年11月
・競技日程、カテゴリー等の各競技の概要発表2019年3月
- 4 国際大会の報告会の開催
国際大会に参加したメンバーからクラブ員に向けて報告会を実施し、そこで得た経験を伝えるとともに、各分野で目標となる存在を示す。
（2020年1～3月を予定）
- 5 江の島ゴールドの開催（練習会として）（案の案）
ロングレースを計画し、年齢問わずスポーツを楽しめる場を作るとともに、活動している地域の海況を知る。また、将来的にクラブ主催のレースとし、運営業務を行う経験を積める場面を作る。
（1）日程
2019年10月19日（土）or20日（日）
（2）コース
スキー 烏帽子（70～90min）
ボード 江の島（40～60min）
スイム 漁港―河口往復約3km（40～60min）
ラン 漁港―河口2往復約6km（30～50min）

- ※ 形態は練習として、各自自己責任で実施。
※ 協力を得られれば、西浜のイベパトからIRB、PWCの出艇を依頼する。
※ 参加者のレベルはコーチで判断する。
※ リレー方式（4人まで）での参加可。

2019年度 育成委員会 活動内容

～大方針～

片瀬西浜海岸を日本一安全な海岸にするための人材を育成する。

～ライフセービング共育～

1. 方針

【JLA Academy の開催】（有資格者の養成）

- ・年8回の JLA Academy 講習会を開催し、習得度が高いライフセーバー（有資格者）を養成する。
- ・クラブ員全体のアドバンス取得率を上げる。
- ・BLS インストラクター取得を斡旋する。

【NISHIHAMA Learning の開催】（クラブ員の学び合いの場の提供）

- ・年間を通してライフセービングの知識、技術、西浜の精神など全てのクラブ員が共に学び合える場を設ける。

2. JLA Academy []内は担当インストラクター

【WS 講習会】

日時：2019年4月～5月中／13:30～19:00 場所：アクラブ藤沢[坂入]

【BLS 講習会】

日時：2019年4月～5月中／9:00～17:00 場所：サーフビレッジ[間根山]

※WS、BLS 候補日：4月20日（土）、21日（日）、5月11日（土）

【更新講習会】

日時：2020年2月16日（日）／9:00～13:00 場所：サーフビレッジ[坂入]

日時：2020年3月15日（日）／13:00～17:00 場所：サーフビレッジ[坂入]

【ベーシックサーフライフセーバー講習会】

日時：2019年4月4日（木）5日（金）6日（土）7日（日）／9:00～17:00 [園田・原]

場所：[学科]殿網 [実技]片瀬西浜

日時：2019年6月29日（土）30日（日）7月6日（土）7日（日）／9:00～17:00 [飯塚・植木]

場所：[学科]サーフビレッジ [実技]片瀬西浜

【アドバンスサーフライフセーバー講習会】

日時：2019年11月2日（土）3日（日）9日（土）10日（日）／9:00～17:00 [原・園田]

場所：[学科]サーフビレッジ [実技]片瀬西浜

【C級審判員養成講習会】

【IRB 講習会】

検討中

3. NISHIHAMA Learning

BLS Learning 年間を通して（監視活動以外）ビーチクリーン後[BLS 指導員、田中、小池、前川、早野]

Rescue Learning バッジテスト時やレスキュー練（パトロール委員会、スポーツ推進委員会共催）[サーフ指導員]

保護者対象 Learning：4月・2月

リペア Learning：6月

その他：サポーター講習会（アクラブなど）

3、西浜 SLSC 所属 JLA 指導員

JLA 指導員：植木将人、荒井洋佑、飯塚剛志、石川修平、泉田昌美、今井恵子、入谷拓哉、江泉嘉文、遠藤大哉、風間隆宏、神戸友美、北矢宗志、小林真以、坂入綾菜、坂本陸、篠岳瑠、園田俊高木溪太、浜地憲太郎、原伸輔、間根山花子、深山元良、

※情報はすべてホームページよりお知らせします。随時ご確認ください。

2019 年度 事務局 活動内容

【活動目標】：持続可能なクラブ運営の構築

- クラブ員の満足度向上・対外アピール
- 安心安全な宿舎の確保、学生支援
- 会員管理の整備
- 事務局メンバー育成，他クラブとの連携・協力

1、クラブ員の満足度向上・対外アピール

『クラブ員向けの情報発信、活動環境の改善を目指す』

- ・ 情報発信の充実：各種案内の送付、メーリングリストの活用、クラブ員向け HP の充実.
- ・ 器材管理の充実：器材の補修・貸出・グッズ管理販売
- ・ 保険の加入
- ・ 総会・理事会：準備・運営の効率化
- ・ ボランティアポイントの拡充

『クラブのステータスアップを目指す』

- ・ 渉外の充実：契約関係・外部からの依頼対応の効率化
- ・ 外部向け広報の充実：HP 及び FB の管理、パンフレットの作成、年次報告書の作成
- ・ 地元スポンサーとの連携

2、安心安全な宿舎の確保、学生支援

- ・ 女性宿舎の確保、避難器具の設置
- ・ 夏期学生食事代及び交通費支援
- ・ 施設管理、サーフボード積立、学生支援のための寄付制度継続 など

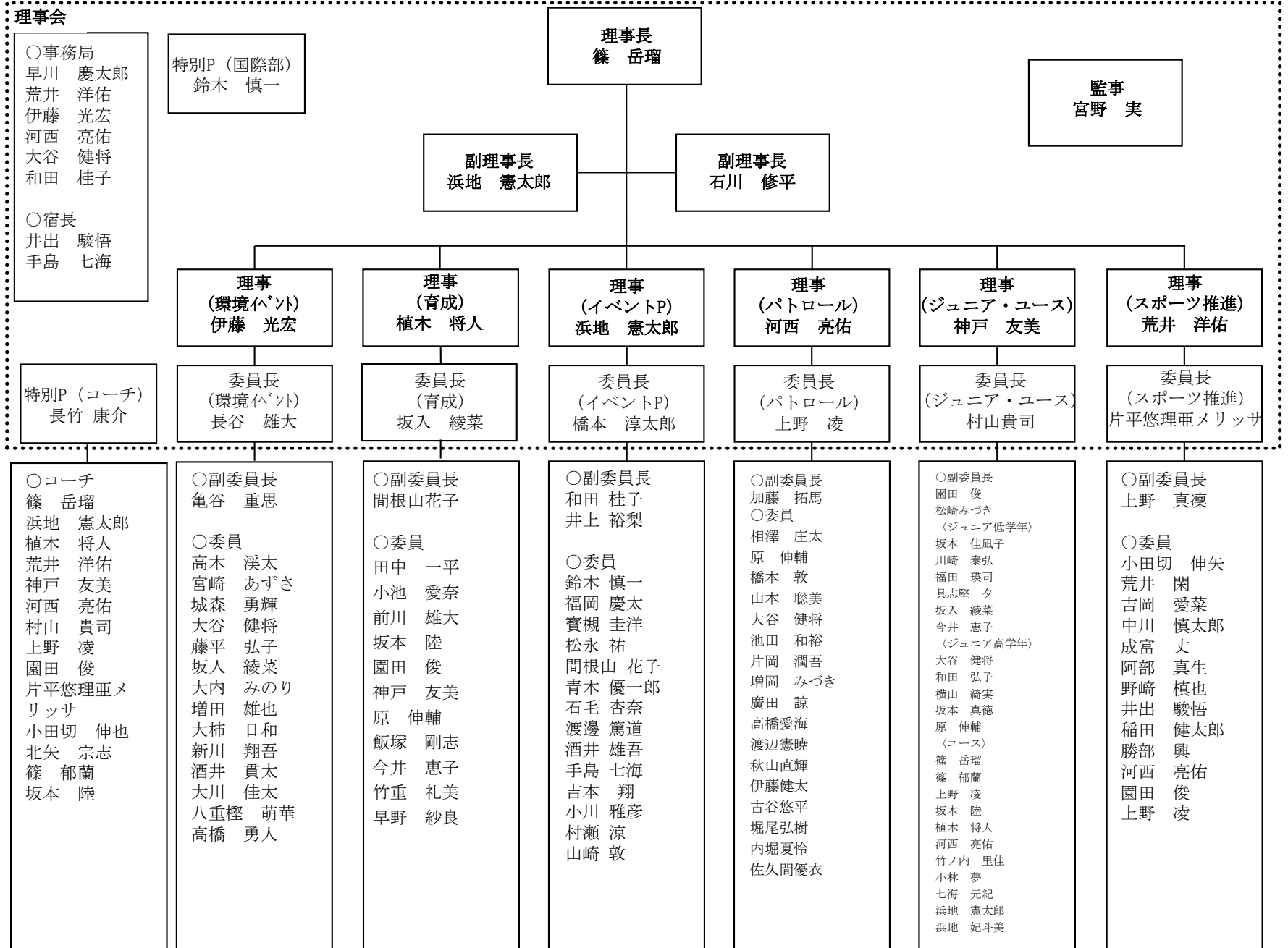
3、会員管理の整備

- ・ 名簿管理、会員カード
- ・ 会員・寄付者への情報提供
- ・ JLA 法人格変換に合わせ、会員区分の再検討など

4、事務局メンバー育成，他クラブとの連携・協力

- ・ 事務局メンバーの積極的育成
- ・ 他クラブの事務局との連携・協力など

(参考) 2019年度 特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ 組織図



第5号議案
平成31年度(令和元年度)活動予算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日
特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ

1.特定非営利活動事業に係る事業会計

科 目					備 考
		平成30年度	平成31年度		
I	収益の部	予算案	予算案	前年予算比	
1	会費収益	1,319,000	1,341,000	101.7%	
	ア.入会金	0	0		平成29年度より入会金0円
	イ.会費(正会員)	420,000	399,000		57名
	ウ.会費(一般会員)	895,000	940,000		188名
	エ.会費(高校生会員)	4,000	2,000		ユースプログラム未登録枠
2	事業収益	16,444,961	16,928,341	102.9%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業(バトロール事業)	5,475,061	5,367,841	98.0%	バトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動・マナーアップ事業	4,477,681	4,370,461	97.6%	
	イ.東浜監視船業務	997,380	997,380		
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業(イベントバトロール事業)	1,120,000	1,245,000	111.2%	イベントバトロール委員会
	ア.追浜トライアスロン	350,000	350,000	100.0%	
	イ.全日本LS選手権	410,000	470,000	114.6%	
	ウ.湘南オープンウォータースイム	54,000	54,000	100.0%	
	エ.トライアスロン練習会サポート	16,000	16,000	100.0%	
	オ.ビレッジ管理	240,000	240,000	100.0%	
	カ.PWC練習会助成金(シーバード)	40,000	100,000	250.0%	
	キ.グライドトライアスロン(シーバード)	10,000	15,000	150.0%	
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業(ジュニアユース事業)	7,951,400	7,838,000	98.6%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	2,015,000	1,955,000	97.0%	
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,910,400	1,791,000	93.8%	
	ウ.一般対象体験ジュニアプログラムの開催事業	180,000	180,000	100.0%	
	エ.ジュニア合宿	250,000	250,000	100.0%	
	オ.ユース合宿	864,000	864,000	100.0%	
	カ.ジュニア特別活動	810,000	840,000	103.7%	
	キ.ユース特別活動	1,467,000	1,470,000	100.2%	
	ク.知的障害者・幼児プログラム	55,000	70,000	127.3%	
	ケ.藤沢市協働事業(ジュニアLS教室)	400,000	418,000	104.5%	
	④海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業(環境イベント事業)	610,000	610,000	100.0%	環境イベント委員会
	ア.イベント参加費	540,000	540,000	100.0%	夏のクラブ会、納会、餅つき
	イ.イベント単独寄付金	70,000	70,000	100.0%	餅つき町内会寄付金、クラブ会・納会寄付金
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	0	50,000	0.0%	スポーツ推進委員会
	ア.ユニホーム販売	0	50,000		
	イ.クラブ内コーチング(特別P)	0	0		
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	1,288,500	1,817,500	141.1%	育成委員会
	ア.更新講習会	216,000	220,000	101.9%	
	イ.BLS講習会	240,000	300,000	125.0%	
	ウ.IRB講習会	0	0		
	エ.サポーター講習会(ジュニア保護者)	0	0		learning 4回実施予定
	オ.WS講習会	27,500	67,500	245.5%	
	カ.BASIC講習会	525,000	960,000	182.9%	
	キ.リーダー講習会	0	0		
	ク.アドバンス講習会	210,000	270,000	128.6%	
	ケ.C級審判講習会	70,000		0.0%	
3	協賛金		0		
4	助成金		0		
5	寄附金	315,000	396,000	125.7%	
6	慶應藤沢中高校	349,920	0	0.0%	
7	雑収益	550,000	450,000	81.8%	利息、グッズ代、ラック使用料など
	ア.グッズ代	200,000	200,000	100.0%	ネクタイ販売など
	イ.事務局使用料	0	0		シャワー代、宿代など
	ウ.ラック使用料	250,000	250,000	100.0%	
	エ.その他	100,000	0		
8	単年度収益合計	18,978,881	19,115,341	100.7%	
9	前年度繰越金	21,422,625	21,000,000	98.0%	
10	総収益合計	40,401,506	40,115,341	99.3%	

		平成30年度	平成31年度	
		予算案	予算案	前年予算比
Ⅱ	費用の部			
1	事業費	13,065,532	13,548,620	103.7%
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）	2,060,000	2,110,000	102.4%
	ア夏季海水浴場における監視・救助活動事業費	1,000,000	1,000,000	100.0%
	イ打合せ会議費（12回：パトロール、症例検討会）	400,000	240,000	60.0%
	ウパトロール関係器材（バックボード、ボードラック、眼鏡）	150,000	510,000	340.0%
	エ夏期2か月女子宿費、清掃費、+レオパレス	360,000	360,000	100.0%
	オパトロールMVP	150,000		0.0%
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）	1,021,000	1,139,000	111.6%
	ア追浜トライアスロン	267,000	277,000	103.7%
	イ全日本LS選手権	308,000	308,000	100.0%
	ウPWC維持費用（シーバード登録含む）	100,000	100,000	100.0%
	エ湘南オープンウォータースイム	40,000	32,000	80.0%
	オトライアスロン練習会サポート	12,000	12,000	100.0%
	カビレッジ管理	204,000	100,000	49.0%
	キ交通費用、打ち合わせ会議費	50,000	255,000	510.0%
	ク技術訓練費用	40,000	40,000	100.0%
	ケグライドトライアル	0	15,000	
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）	7,339,020	7,680,420	104.7%
	ア年間ジュニアプログラムの開催事業	1,897,620	1,929,620	101.7%
	イ年間ユースプログラムの開催事業	1,910,400	1,751,000	91.7%
	ウ一般対象体験ジュニアプログラムの開催事業	147,000	147,000	100.0%
	エジュニア合宿	232,000	244,800	105.5%
	オユース合宿	851,000	851,000	100.0%
	カジュニア特別活動	384,000	822,000	214.1%
	キユース特別活動	1,467,000	1,470,000	100.2%
	ク知的障害者・幼児プログラム	50,000	65,000	130.0%
	ケ藤沢市協働事業（ジュニアLS教室）	400,000	400,000	100.0%
	④海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業）	958,000	900,000	93.9%
	アイベント事業費（飲食代、食材、消耗品費）	223,000	360,000	161.4%
	イクラブイベント交通費	415,000	240,000	57.8%
	ウ映像撮影（外部）	200,000	200,000	100.0%
	エビーチクリーン用資機材	100,000	100,000	100.0%
	オ会費補助	20,000		0.0%
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）	450,000	648,000	144.0%
	ア競技会へのスタッフ支援事業費	147,000	41,000	27.9%
	イ西浜合宿経費	12,000	13,000	108.3%
	ウ西浜カップ	100,000	50,000	50.0%
	エ社会人練習会食事補助2名	40,000	40,000	100.0%
	オ消耗品費、西浜練習会、プール借用費、大会エントリー手数料、雑費	73,000	186,000	254.8%
	カ打合せ会議費（6回）	78,000	80,000	102.6%
	キコーチング費用（特別P）		238,000	
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）	1,237,512	1,071,200	86.6%
	ア更新講習会	103,200	46,000	44.6%
	イBLS講習会	206,900	77,200	37.3%
	ウIRB講習会	0	0	
	エサポーター講習会（ジュニア保護者）	36,000	39,000	108.3%
	オWS講習会	38,100	23,600	61.9%
	カBASIC講習会	456,288	562,200	123.2%
	キリーダー講習会	0	0	
	クアドバンス講習会	169,144	198,200	117.2%
	コC級審判講習会	85,600	0	0.0%
	サ打合せ会議費	120,000	120,000	100.0%
	シ消耗品購入	22,280	5,000	22.4%
2	管理費	6,491,000	5,870,331	90.4%
	管理費	5,110,200	5,170,331	101.2%
	ア物品購入費	150,000	100,000	66.7%
	イ事務局謝礼	600,000	600,000	100.0%
	ウ福利厚生費	346,100	301,113	87.0%
	エ広告宣伝費	23,000	110,260	479.4%
	オ旅費交通費	185,800	197,500	106.3%
	カ通信費	60,100	48,921	81.4%
	キ水道光熱費	666,600	672,926	100.9%
	ク消耗品費	701,800	728,851	103.9%
	ケ修繕費	329,300	169,386	51.4%
	コ保険料	79,100	79,302	100.3%
	サ租税公課	527,300	265,300	50.3%
	シ交際接待費	58,000	120,660	208.0%
	ス支払家賃	720,000	720,000	100.0%
	セ減価償却費		460,305	
	ソ賃借料	33,000	33,264	100.8%
	タ顧問報酬	367,200	410,400	111.8%
	チ事務費	76,800	14,784	19.3%
	ツ登録料	65,000	65,000	100.0%
	テ雑費	121,100	72,359	59.8%
	その他	1,380,800	700,000	50.7%
	アグッズ代	500,000	500,000	100.0%
	イサーフポート輸入輸送費	400,000	0	0.0%
	ウ慶應藤沢中高校	280,800	0	0.0%
	エその他（予備費）	200,000	200,000	100.0%
	単年度費用合計	19,956,532	19,768,951	99.1%
3	特別予算	400,000	350,000	
	サーフポート積立金	200,000	0	
	周年記念事業積立金	200,000	200,000	
	2021ワールドマスターズゲームス 積立金（特別P）		150,000	
	特別予算費用合計	400,000	350,000	
4	来年度繰越金	20,444,974	20,346,390	
	総費用合計	40,401,506	40,115,341	
	単年度収支差額	▲ 977,651	▲ 653,610	

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会議事録

- 1 日時 令和元年5月12日 11時から12時まで
- 2 場所 神奈川県立湘南海岸公園サーフビレッジ
- 3 正会員総数 57名
- 4 出席者の数 37名（うち書面表決者 0名、表決委任者 25名）
- 5 議事録署名人 荒井洋佑、伊藤光宏

6 議案

- 第1号議案 平成30年度事業報告 承認に関する件
- 第2号議案 平成30年度会計報告 承認に関する件
- 第3号議案 平成30年度監査報告に関する件
- 第4号議案 平成31年度事業計画 承認に関する件
- 第5号議案 平成31年度予算書 承認に関する件

7 議事の経過の概要及び議決の結果

- 第1号議案 平成30年度事業報告 承認に関する件

平成30年度事業報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。

- 第2号議案 平成30年度会計報告 承認に関する件

平成30年度会計報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。

- 第3号議案 平成30年度監査報告に関する件

平成30年度監査報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。

- 第4号議案 平成31年度事業計画 承認に関する件

平成31年度事業計画を諮ったところ、満場異議なく承認された。

- 第5号議案 平成31年度予算書 承認に関する件

平成31年度予算書を諮ったところ、単年度赤字予算について承認された。

令和元年5月12日

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会において

議長 篠 岳瑠

議事録署名人 荒井 洋佑

議事録署名人 伊藤 光宏



・大野 秀志

- ・7月の平日を中心に信じられない程シフトインして下さっている。動きには一切無駄がなく、事故の未然防止能力については圧倒的な力を発揮され安心感に満ちている。
- ・近年では学生の育成にも力を発揮し、同じシフトに入ったメンバーに対しては優しく、真摯に指導をして下さり、チーフにとって大きな力になっている。
- ・また、ご家族の理解もあり、詰所で子守をしながらパトロール姿は、パパライフセーバーの鏡とも言えるであろう。激務の中、身体に鞭を打って浜に立ち続ける大野さんの貢献度は計り知れません。

パトロール委員会



・渡邊 篤道

- ・年間を通じて委員会の活動に参加し、様々なイベントでリーダーとなり西浜の事業をリードしてくれた。
- ・湘南オープンウォータースイムや、全日本選手権の安全課は彼が中心となり、熱いトークで人を惹きつけ動かしてくれていた。
- ・様々な利害関係を理解し、マイルドな解決策を見出す能力に秀でている。ライフガードとして目立たない裏方の作業を最高の笑顔でやり切れる西浜SLSCに大切な存在。

イベントパトロール委員会



・竹之内 里佳

- ・委員会として初めての学生メンバーだった里佳は、ユースメンバーと学生メンバーの架け橋となり、クラブの為に子どもたちの育成を率先して行ってくれている。
- ・ユースメンバーにとってお姉さんのような先輩ができたことも心強かったようだ。
- ・これから社会人となっても自分のできるライフセービング、子どもたちの育成に期待を込めて推薦。

ジュニアユース委員会



・坂入 綾菜

- ・委員長として委員会の中心として取りまとめ、今年度より始まった西浜ラーニングの企画、運営を行った。特にジュニアユース保護者対象ラーニングでは、現場での経験やライフセーバーとしての技術・知識を踏まえ指導に当たった。また、JLA指導員としては西浜主催の講習会の運営とそのインストラクションは若手、ベテラン問わず、クラブ員の模範的な指導を行うことができたまで成長した。正に学生をはじめ、若手クラブ員にとって憧れの存在といえる。今後の活躍にも期待したい。

育成委員会



・吉岡 愛菜

- ・日体大を卒業してから西浜に所属し、選手としての頑張りはもちろんのこと、ここ数年はマネージャーとして選手をサポートする姿勢が素晴らしい。選手のやる気を高めるだけでなくチームの絆を深めてくれた。西浜に大きく貢献してくれた功績はオブザイヤーにふさわしいと、委員会満場一致で決定した。

スポーツ推進委員会



・宮崎 あずさ

- ・学生時代も、社会人になってからも静岡から西浜を思い、片瀬に足を運び活動を続けている。
- ・先輩・後輩隔てなく話を聞きサポートに徹してる姿は、西浜人としての模範的存在。
- ・ビーチクリーンで活用するユニホームを作成し、環境イベントを通してライフセービングの普及に尽力している。これまでの活動を讃え推薦。

環境イベント



・伊藤 結希

- ・チームの中心人物としてリーダーシップを発揮しながらもメンバー1人ひとりにしっかりと寄り添い、いつも中心には必ず彼女がいた。
- ・活動に参加できないながらも、オフィシャルをやったり、ちょっと時間が出来たら顔を出してくれたり、しっかりと後輩に先輩の姿を見せ残してくれている。

ユースオブザイヤー



・池田早陽 岩本瑠渚

- ・高学年の中で、下の学年の面倒をよく見ていたことだけでなく、1年間を通じて海に入り、2人で切磋琢磨しあい、今まで経験したことない海でも、2人で支え合いながら楽しむことができた。これらは、オブザイヤーに相応しいと思い選出。

- ・写真左がソヨ、右がルナ。

ジュニアオブザイヤー



令和元年 5 月 吉日

クラブ会員の皆様

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ
理事長 篠 岳瑠

第 17 回通常総会結果報告

拝啓 初夏の頃、クラブ会員の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素より当クラブ事業に格別のご理解とお力添えをいただき、厚く御礼を申し上げます。

5 月 12 日（日）にサーフビレッジにて通常総会を開催いたしました。正会員 57 名（2019 年 3 月 31 日現在）のうち、参加者 12 名、委任上 25 名分 計 37 名となり、定款第 27 条、定数の条件である、正会員半数を満たしましたので成立となりました。なお、例年同様に一般会員の方にも数名参加していただきました。

その場におきまして、第 1 号から第 5 号議案に承認をいただきました。また、平成 30 年度会計について適正かつ公正に処理されているとの監事報告がございましたので、ここに報告をいたします。

敬具

また、通常総会中に以下の事を参加者で再認識しましたので記載します。

- 1、 より一層地域に根付いた活動を目指し、地元の学校教育を中心に安全教育を強化。
- 2、 日本を代表するクラブとして、模範となるクラブ運営、世界のライフセービング情勢を把握して、常に進化していく。

上記 2 点を含めて、今年度の運営をしていきます。

「2019 年度のコンセプト」

- ・ 地域に根付き、地域に必要とされ、クラブメンバーが人として成長でき、その過程で笑顔を輝かせることができる。海で心と身体の汗をかき、潮の香りのするクラブでありたい。
- ・ シンプルに、海が好き、仲間が好き、だからライフセービング活動をする。

以上

付録

通常総会



春のクラブ会



□2018 年度 Lifesaver of the year 西浜の表彰式



Lifesaver of the year 西浜 坂入綾菜（育成）



ユース・Lifesaver of the year
伊藤 結希（中央）



ジュニア・Lifesaver of the year
池田早陽（左） 岩本瑠渚（右）